

# 令和6年能登半島地震を踏まえた 盛土のり面の点検(報告)

# 能登半島地震を踏まえた盛土のり面強化

- 緊急輸送道路である「能越自動車道」の盛土区間において大規模崩壊が多数発生し、人員・物資輸送に影響。
- このため、全国の緊急輸送道路を対象に、高盛土（概ね10m以上）+集水地形の点検を実施。適切な対策を講じ、盛土の大規模崩壊に伴う道路機能の著しい喪失を防止。

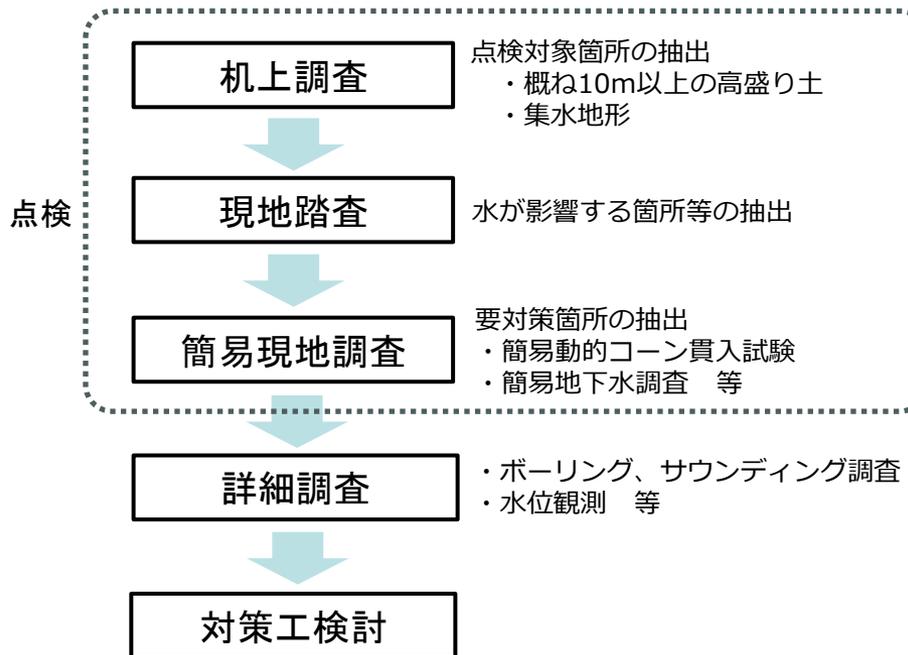
## ■能越自動車道における大規模崩壊箇所



### 《盛土の被災状況》

- 平成25年の土工締固め管理基準値変更後以降に施工、排水対策実施箇所は、軽微な被災。
- 過去（平成19年）の地震で大きく被災し、補強や排水等の対策を講じた箇所は軽微な被災。一方過去に被災が無かった箇所は、集水地形の沢埋め高盛土が大きく被災。

### ■点検の進め方(対象:緊急輸送道路)



# 盛土のり面点検の進捗状況

- 令和6年7月より、全国の緊急輸送道路において点検に着手し、
  - ・高速道路、直轄国道については、令和6年度内に点検を完了させ、要対策箇所を確定。
  - ・地方管理道路については、点検対象箇所数が多いことから、第1次緊急輸送道路を優先して調査を推進中。
- 点検の完了した箇所から、順次、対策に着手。

## ■点検の進捗状況（R7.3末現在）

道路種別		点検対象箇所	要対策箇所	進捗状況
高速道路		約900箇所	74箇所	・全箇所、点検完了
直轄国道		約1,500箇所	271箇所	・全箇所、点検完了 (うち26箇所において対策工事に着手)
地方管理道路	第1次	約2,000箇所	点検中	・334箇所、点検完了 (うち29箇所において対策工事に着手) ・R7年度内に全箇所、点検完了目途
	第2・3次	約3,700箇所		・491箇所、点検完了 ・R8年度内に全箇所、点検完了目途

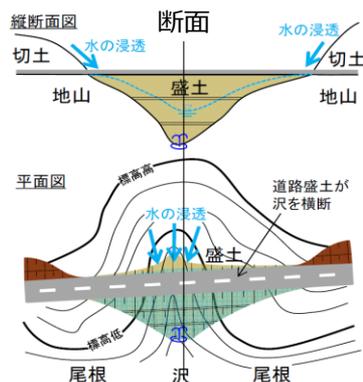
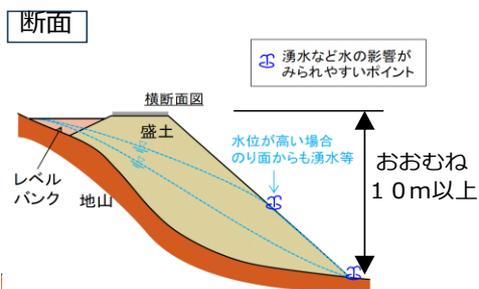
# 道路盛土法面防災対策補助制度の創設

○ 令和6年能登半島地震を踏まえた盛土のり面点検に基づく防災対策事業に対し、計画的かつ集中的に支援する個別補助制度を創設（令和7年度より）

## 《補助要件》

- 1) 緊急輸送道路
- 2) 盛土のり尻から測った盛土高が、概ね10m以上の盛土
- 3) 地山傾斜地等水の集まりやすい地形条件に造成された盛土

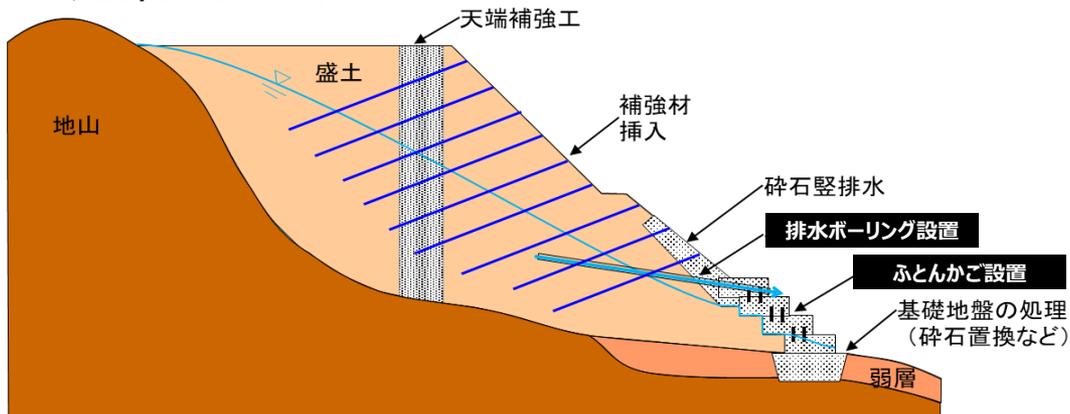
## ■ 対象箇所イメージ



## 排水ボーリング設置例



## ■ 対策イメージ



## ふとんかご設置例

